

渡前小学校獅子踊りものがたり 連載 第1回 「衝撃的な出会い」

渡前小学校に、子ども獅子踊りが誕生したのは、平成9年(1997)11月1日の学習発表会です。

在は戸津和美先生・東根小学校)にも聞こえ、心を強く動かされました。

報告に書いています。

この年、渡前地区の五所神社では、約150年前から続く獅子踊りが7年ぶりに復活し、8月の例大祭で上演されました。

土屋和美先生は、出会について、田川教職員研究物展(1999年2月)に発表した

☆ ☆
本学級の児童に、その獅子踊りに初めて携わり、太刀使いとして勇ましく踊った子ども

が1人いる。山鳥の羽をあしらった獅子頭をかぶり、いからせた肩を大きく揺さぶり、前後左右にと踊る様子は、本物の獅子の様に力強い。その様子をビデオで紹介したところ、初めて目にする自分たちの地域の勇壮な踊りに、私も子ども達も強く心を動かされた。「渡前にはこんなカッコいい踊りがあったんだね。」「ぼくたちもおどってみたい!!」「何で藤島町には獅子踊りがあるのかな?」

度から「総合的学習」の研究に取り組み始めたばかりである。「総合的学習」は、2002年度の完全実施に向けて、今、大いにクローズアップされている。「生きる力」を育み、「自己の生き方を考える」ことが、その大きなねらいとされている。また、「地域や学校実態等に応じ、創意工夫を活かした特色ある教育活動を展開する時間」とのことだ。

夕方になると、復活した太鼓の音色が地区内に響き、渡前小学校にも届きました。

当時赴任して3年目の、3年生26人を担任していた土屋和美先生(現



7年ぶりに復活した五所神社獅子踊り(1)



1997年11月1日の学習発表会

と、子ども達から様々な声が上がりました。学習の中に取り入れて、みんなで獅子踊りに挑戦して、色々な疑問を探ってみようということになった。ちようど本校では、昨年

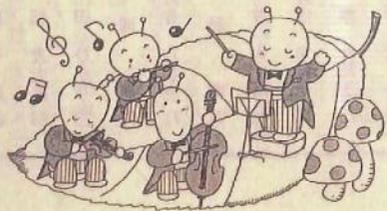
以来28年間、渡前小学校では先生が替わっても、絶やさず伝統を継承してきました。地域に密着した学校と、子ども達の教育について、改めて考えてみたいと思います。

第3学年



三年生のなにか
阿部 友太郎

全員あわせて二十六名
いろいろな事にチャレンジしたよ
勉強、運動、獅子おどり!
音楽、あいさつ、スポ少!
教室いっぱい
みんなのしんげんな顔
みんななかく助け合う
声も大きく、いつも元気!
毎日楽しいことばかり
一人一人はちがうけど
みんなの心が一つになって
大きなハーモニーになったんだ
どこまでもひびけ
三年生のハーモニー



当時の渡前小学校文集中の、3年生の扉

渡前学校同窓会報

第40号
令和7年12月29日
渡前学校同窓会
編集 阿部 友太郎
発行 藤島民報社

令和7年12月30日の渡前学校同窓会報に寄せられた声



先輩からの声

平成十二年度卒 阿部友太郎
(上藤島・仙台市在住)
帰省した際、二つの記事に目が留まりました。第二十八代目子ども獅子踊りと、藤島地域の小中一貫校の設置の話題でした。自分達が初代だったものが今でも受け継がれている。一方で、渡前小の歴史がまもなく終わろうとしている。複雑な気持ちでした。

令和七年十月。見学の機会をいただき、二十四年ぶりに母校に入りました。懐かしい獅子踊りの太鼓のリズムと、秋晴れの柔らかい日差しが差し込む校舎のぬくもりを全身で感じながら、学習発表会前の学び舎を歩きました。心の中で、校歌が流れてきました。「渡前の学び舎は夢を育む」いつまでも、そういう場所であってほしいと願っています。

藤島文厚エリアに新設ない図書館や子育て支援センターを

藤島地域の義務教育学校と文厚エリアのあり方について2月9日、藤島地区地域活動センターで住民説明会が開かれました。

小中一貫校がつくられても、文厚エリアには新しい施設が何もない計画です。

参加者から、「旧郡役所内の図書館分館は冬は寒い。学校の図書室と一体でも、図書館をつくるべきだ」などの意見が出されました。

「周辺施設のあり方について、設立準備委員会の第3回会議では、百瀬委員から、三川町のテオトルや、庄内町の子育て支援センターのようなものが要望されてきたが、同感だ。

1月30日の藤島地域振興審議会では、大久保委員から、



庄内町子育て支援センター「こっころ」訪問（役場B棟1F）

こっころには、町内外から多くの0歳から小学生と、保護者が訪れています。今回は0歳のひろばにおじゃましました。



- 阿部さん (御殿町) 「こっころ」には月何回通っていますか。 月2から3回です。
- 佐藤さん (御殿町) 「こっころ」を利用する主な理由は何か。 0歳のひろばで身長と体重の計測してくれるからです。平日・土・日曜も利用できるからです。
- 高藤さん (表町) 「こっころ」に何か要望することはありますか。 ポールプールのほしいです。私もポールプールのほしです。他の方々ともっと交流したい。他町から多く来てほしい。

関連記事 表紙写真



町民へのインタビュー



0歳のひろば

故 五十嵐啓一議員が今 五十七歳で、77歳でした。 五十嵐啓一議員は、15年の長きにわたり町議会に尽力されました。 議会内では、産業建設特別委員会の委員長な ました。町監査委員や土 正な行政運営と基盤整 れました。 その献身的な活動に 議会議長会表彰を授子 ぐ貢献に対し、深く敬

きびちよ

公正な選挙に口が

長沼の人は近いので、テオトルに行ってきた。余目に行ってきた。そこ良いいよ、藤島にないの、と言っている。 民間活用ゾーンに、そういうものを民間でやってくれと言っても、民間ではやれないと思

子どもは絵本があつたり、少子高齢化なので、高齢者も一緒にけるようなサロンでもいいので、一緒になっ



庄内町支援センター

三川町 テオトル

選挙とは、党派が掲げる政策で党と人を選ぶ行動でしょう。その結果によってその後の政治が進められるもの。 そんな選挙の終盤で、 関税爺から高市さん支 持の表明があつたが、 投票への影響は大きか ったと思いますよ。

国ニュースも、重大な影響を思いながらの放送だったんじゃないの？となれば、マスクミからの抗議だって。 ▲ともあれ、名指しの表明では、公正な選挙を書いている事は確か。 ま・全世界を揺るがしている人だから、何を

ト大雪

大雪にトウ

城貞(藤の花)

問道老農説玉塵

問道す老農 玉塵を説く

ト豊大雪満倉困

トウ大雪 倉困を満たすと

村翁秋熟憂予告

村翁 秋熟の予告を憂う

富歳累年多苦辛

富歳 累年 苦辛 多し

昔から農家の人たちの間で 言い伝えられてきたが 大雪の年は豊作で 稲倉がいっぱいになると。 田舎のおじいさんは穀物が 豊作になるかどうか 今年も心配でならない。 毎年豊作で有ります様にと つらく苦しいことが多いのだ。



問道 聞くところによると。老翁 年功を積んで農業に熟練した人。説 述べる。玉塵 雪。大雪 雪。おおゆき。倉困 穀物のくら。村翁 村里のおじいさん。秋熟 穀物が実ること。憂 心配。予告 さきぶれ。富 歳 実り豊かな年。累年 多年。苦辛 つらく苦しい事。

▲今は、ポスター、街頭宣伝にSNSなどの眼に見えない宣伝の広がり選挙は行われて いるが、旧統一教会に代わっての助け舟な のかネ。あの時は空母の上でピョンピョン跳ねて喜んでいたが、この 事では、一人であれ以上 上の飛び上がり方をし ただらうと推測するん だが。そんな力も加わ った選挙は終わった。

▲彼が求める防衛費は 国民一人当たり25万円 になるとか。サく公約 の減税で金はないヨ。 しかし、小さな島国が 軍事大国だ。それでも 俺達国民の暮らしはど うなる？ (石川)